



志楽小学校だより

舞鶴市立志楽小学校
令和6年度学校だより
第8号
令和6年10月31日発

みんなの力で最高の感動を ~amazing memory~

気温の高い日がいつまでも続き、秋はいつやってくるのか？と思っ
ていましたが、季節は少しずつ進んでいるようで、山の木々もようやく色
づき始めています。



低学年：たからばこ
～だのしくみんなであー！やー！やー！～



中学年：躍動
～志楽花笠2024～



高学年：Four Power
～全力・協力・努力・自力で
100人のProgress～

10月12日には、雨の心配のない好天の中、一人一人が輝き、笑顔あふれる運動会を行うことができました。練習の時から子どもたちを支援いただいた保護者の皆様のご理解・ご協力のお陰で、無事、運動会ができましたことに感謝申し上げます。また、PTA本部役員をはじめとする役員の皆様方には、当日の運営から後片付けまでご支援をいただきましたことにお礼申し上げます。

運動会の取組を通して、子どもたちは、一段とたくましく成長しました。児童会運動会スローガン「**amazing memory ~力を合わせて最高の感動をつくりだそう~**」の下、各色の団長やリーダーが中心となって最後まであきらめずに声をふりしぼった応援、友達と声を掛け合って取り組んだ団体競技、一人一人が支え合って、生き生きと表現した団体演技、それぞれの姿は素晴らしく、この日まで練習してきた成果を存分に発揮しました。そしてその姿は、見ている私たちにスローガン通りの最高の感動を届けてくれました。

また、6年生が、志楽小学校の最上級生として全力で演技、競技、応援、係活動に取り組む姿は、「あんな6年生になりたい！」とその姿に下級生があこがれる、志楽のよい伝統が息づいていることを感

じます。

10月23日に開催した持久走大会につきましても、子どもたち一人一人が自分の持てる力を発揮しようと力一杯取り組む、また、友達と声を掛け合い、そのがんばりを共に喜び合う素敵な姿を見ることができました。沿道でのご声援、ありがとうございました。

11月には人権月間、またいじめ対策強化月間として、一人一人が大切にされ、居場所があり、誰もが「今日も来てよかった。明日も来よう。」と思える学校を目指して取組を進めます。

保護者の皆様、地域の皆様には、引き続きご理解・ご支援をよろしく願いいたします。

校長 西井 佳寿美
教職員 一同



運動会を終えて ~6年生の作文より~

私はこの運動会で、運動会練習をする前は「お家の人を感動させたい」という思いでいました。けれど、練習する度に「今日 progress (進歩) できることは何だろう。」や「今日こそは絶対 progress するぞ!」などと、「progress (進歩)」を合言葉にしてきたことで、本番

は「みんなで progress したところをお家の人に見せるぞ。」という思いで、全力でできました。

2回目の組立体操で学んだことは、5、6年生全員でするけど一人でも手を抜いてしまうと、失敗してしまうから、そこが「全力・協力・努力・自力」につながることで、

私は、Four power の中でも、

「自力」が心に残りました。自分がかんばることで、それを全員が意識すると、組立体操が完成していくのかなと感じました。これからの学校生活で生かしていきたいことは、「自力」で、やっぱり自分の力でがんばらないと、学校はよりよくなると思うから、これからも自力を大切に生活していきたいです。